

広報くまむら

KUMAMURA

里山の四季と暮らし Kuma Village Public

流れ星へ

皆さんの願いが、
叶いますように

No.340
2021

4



We want you to
know more about
Kuma Village

令和3年 施政方針 村民の皆さんが 復旧復興を実感できる1年に

球磨村長 松谷 浩一



CONTENTS

- 1 表紙
- 3 施政方針
- 7 令和3年度一般会計予算
- 8 球磨村役場の体制
- 12 特集「梅雨に備える」
- 25 卒業式と入学式
- 27 球磨村のできごと
「あぎゃんことこぎゃんことそぎゃんこと」
- 28 暮らしの情報
- 39 文芸の広場
- 40 球磨村の桜
アーカイブ球磨村

特集 梅雨に備える



広報くまむら

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。令和2年7月豪雨災害により甚大な被害を受けました。発災から9カ月が経過し目に見えて復旧が感じられるようになりました。村民の一日も早い生活再建を第一に取り組んでいます。復旧・復興を見守り、ご支援いただければ幸いです。

沢見展望所

今月の表紙



毎床の大桜が丁度満開の晴れの日、この日は新月にあたり早朝のまだ暗い中、空には春の天の川が流れていました。「満開の山桜 / 天の川 / 流れ星」と奇跡の一枚を表紙にしました。

紙面の中で日付に年号がないものはすべて「令和3年」です。また問い合わせなどについて、市外局番がないものは「0966」です。



単に被災前の状態に
復旧するだけでなく、
未来に向かって
持続可能で豊かな、
すべての村民が
生き生きと暮らせる
村づくり



球磨村に
「住み続けたい」
「帰ってきたい」
と思われる
魅力あふれる村づくり

令和3年施政方針

私は、昨年3月25日に村長に就任し、早1年が経とうとしています。

本村では、平成31年3月に「第6次球磨村総合計画」を策定し、総合計画に掲げる本村の将来像「豊かな心と美しい水と緑が輝く酸素ちよっと濃いめの生き活き山村くまむら」の実現に向けて着実に事業を進めていました。

そのような中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や令和2年7月豪雨による災害の発生は、これまでの生活を一変させました。

特に、昨年7月4日に発生した令和2年7月豪雨による災害は、本村においても25人もの尊い人命を失い、村内全域で河川の氾濫や土砂流失による住家被害をはじめ道路などのインフラ施設や地域経済などに甚大な被害を受けました。犠牲になられた人に改めて哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さんに心よりお見舞いを申し上げます。

災害発生から8カ月が過ぎこれまでの間、国、県はもとより多くの方々から様々なご支援、ご協力をいただきながら、復旧・復興に

基本目標①

「村民の生活再建」

被災された人にとって最も大きな課題であり、住み慣れた地域に戻り、安心して暮らせる環境づくりを進めるため、意向調査や地区別の協議などを行いながら、流域治水と協力した嵩上げや宅地造成による安全な宅地の整備を進めます。また、自力での再建が困難な被災者の住まいを確保するためには、各地区において災害公営住宅を検討し整備を進めます。一方で住宅の再建に向けては関係機関と連携しながら住民相談などを行うなど円滑な再建を支援します。

また、多くの人が住み慣れた地域から離れた場所での生活を強いられており、きめ細かな支援が必要となっています。高齢者や障害者などの支援が必要な人に対しては、地域支援合いセンターによる見守りや生活相談をはじめ、保健師による戸別訪問など、医療・福祉・行政の各機関が連携し、生活への不安を取り除き、安心して生活できるよう支援を行うとともに、各集落の地域コミュニティの再生や新たなコミュニティづくり、地域文化の復活を通じた村民の「誇り」を取り戻す取り組みを進めます。また、今回の豪雨災害を教訓として、国や県が目指す脱炭素社会（ゼロカーボン社会）の実現に向けて、村としても

全力で取り組んで参りました。

これからの復旧・復興にあたっては、球磨村復興計画の基本方針に掲げられている基本理念『災害に強く、豊かな地域資源を後世に継承し、住民が安全に安心して住み続けられる山里「球磨村」の復興』に向かって、計画をより具現化し、村民の皆さんに復旧・復興を実感していただけるような1年にしなければなりません。

一方で、復旧・復興を成し遂げるまでには、長い時間と莫大な財源が必要となります。しばらくは、本村にとって令和2年7月豪雨災害への対応は何よりも優先するべきであり、将来的な財政の健全性と豪雨災害からの復旧・復興の推進を両立させる財政運営を果たさなければなりません。

これらのことを職員全体で共有したうえで、令和3年度の当初予算編成にあたっては、球磨村復旧・復興基本方針に掲げる①村民の生活再建、②村を支える産業の再生と新たな雇用の創出③災害に強く、安全に安心して暮らせる新たな球磨村の創造、の3つの基本目標のもと、「村民に寄り添い、困難とともに乗り越え、みんなで造る、安全に安心して住み続けられる球磨村」を目指して、必要不可欠な復旧・復興の施策を厳選して取り組むことといたします。

環境に配慮した先進的な地域づくりを目指します。

次に、子育て・教育環境の整備につきましては、スクールカウンセラーなどの配置により、児童・生徒に対する心のケアを図るとともに、アフタースクールなどにより子ども・子育て支援の充実を図ります。また、現在、被災した渡小学校仮設校舎を球磨中敷地内へ新設に向けて進めています。これからの球磨村を担う子どもたちが安全で安心して学べる教育環境を確保するためにも小中学校の統廃合を含め教育環境改善についても検討します。

次に、日常の生活や経済活動を支える経済基盤である道路については、今後も国・県に早期復旧による通行止め解除を求めるとともに、JR九州、くま川鉄道などの公共交通機関の再開に対しても流域自治体と共同で働き掛けを行います。また、村民の生活に欠かせないコミュニティバスやハイスクールバスについても、道路の復旧状況に合わせて見直しを行い利便性の向上に努めます。

基本目標②

「村を支える産業の再生と新たな雇用の創出」

球磨川と共に育んできた私たちの暮らしを見つめなおし、美しい景観への再生を進める

令和 3 年度一般会計予算

58 億 6,500 万円

令和 3 年度の一般会計予算額は 58 億 6,500 万円です。令和 2 年 7 月豪雨災害からの復旧・復興事業や被災された方々の支援事業などにより過去最大の当初予算となりました。

■【総務課】

コミュニティバス運行委託事業 3,692 万円

水害保険等加入促進補助事業 300 万円

■【復興推進課】

復興まちづくり計画策定業務委託事業 3,449 万円

住宅地整備測量設計業務委託事業 600 万円

■【税務住民課】

子ども医療費 1,000 万円

■【保健福祉課】

敬老年金 791 万円

保育所副食費 243 万円

■【産業振興課】

商工業再建設備整備等支援補助事業 1,000 万円

産業振興対策補助事業（農業） 407 万円

■【建設課】

橋梁補修工事 3,200 万円

■【教育課】

球磨中学校校舎屋根改修工事 4,422 万円

小中学校給食費助成事業 505 万円

◆【令和 2 年 7 月豪雨災害復旧事業】

農業用施設災害復旧事業 2 億 8,001 万円

林業用施設災害復旧事業 4 億 3,600 万円

村道災害復旧事業 8 億 6,000 万円

河川災害復旧事業 5 億 5,000 万円

橋梁災害復旧事業 9,000 万円

◆【被災された方々の支援】

仮設住宅等コミュニティ形成支援助成事業

210 万円

被災自治組織防犯灯電気料補助事業 180 万円

転居費用助成事業 1,000 万円

被災者見守り対策強化事業 510 万円

災害見舞金 6,780 万円

◆【新型コロナウイルス感染症対策】

新型コロナウイルスワクチン接種事業 2,110 万円

新型コロナウイルス感染症関連商工業制度資金利子補

給補助事業 40 万円



災害発生から8ヶ月、
多くの方々からの
ご支援、ご協力に
感謝します

神瀬地域

とともに、復興の象徴として、山、川、地形を生かした豊かな自然環境とふれあう観光村づくりを流域市町村と連携して取り組みます。

また、村の基幹産業である農林業をはじめとした産業やそれを支える基盤も被害を受けており、林業の基盤であり生活道路も兼ねる林道や作業道と農道、農地、農業用施設などについても早期復旧を目指すとともに、生業の活力回復や雇用の確保、村の持続的な発展に向け、生産基盤の復旧やスマート農林業の導入等による地域産業の再建支援に取り組みます。

基本目標③
「災害に強く、安全に安心して暮らせる新たな球磨村の創造」

今回の災害で、国道219号の崩落に加え、球磨川の架橋や鉄道橋が流されるなど、道路や水道、河川、電気通信等のインフラに甚大な被害を受けました。また、想定を超える被害に対し、救助活動も難航したことから、「公助」の限界が明らかとなりました。

今後起こりうる災害に備えるためにも、災害検証に基づき防災計画の見直しや情報通信技術の活用を推進するとともに、村の防災体制の強化、職員のスキルアップや人材育成に努めます。併せて、地域での避難訓練や自主

防災体制の強化、復興の段階に併せて、防災拠点の確保や安全な避難場所及び避難ルートの見直しなどを行い災害に強い村を創造します。

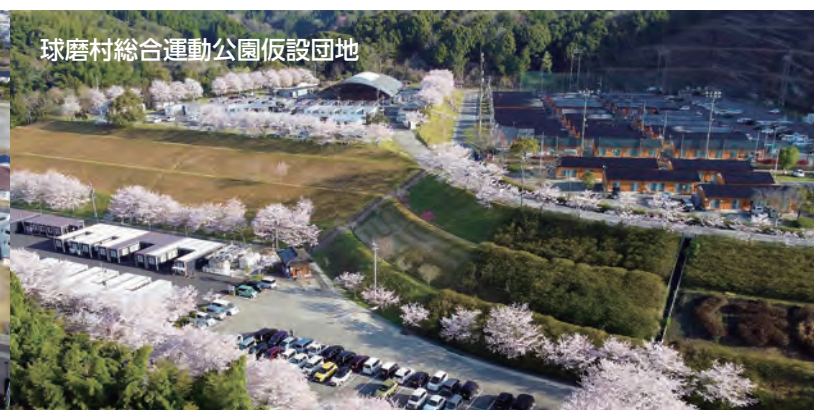
以上、令和3年度当初予算編成にあたっての、基本的な考えを申し上げます。これまでに、村議会の審議結果や監査委員の審査意見、また、村民の皆様への行政に対する意見を真摯に受け止め、反映するよう努めてまいりました。

今後も、球磨村に「住み続けたい」「帰ってきたい」と思われる魅力あふれる村、単に被災前の状態に復旧するだけでなく、未来に向かって持続可能で豊かな、すべての村民が生き生きと暮らせる村づくりを目指します。

そのゴールへの道のりは遠く険しいと思いますが、国や県の動向などを注視しつつ、事務事業の効率化・適正化に努めるとともに、村民のご理解とご協力を得ながら、全職員が一丸となり村の復旧・復興のために、全力で村政運営にあたっております。

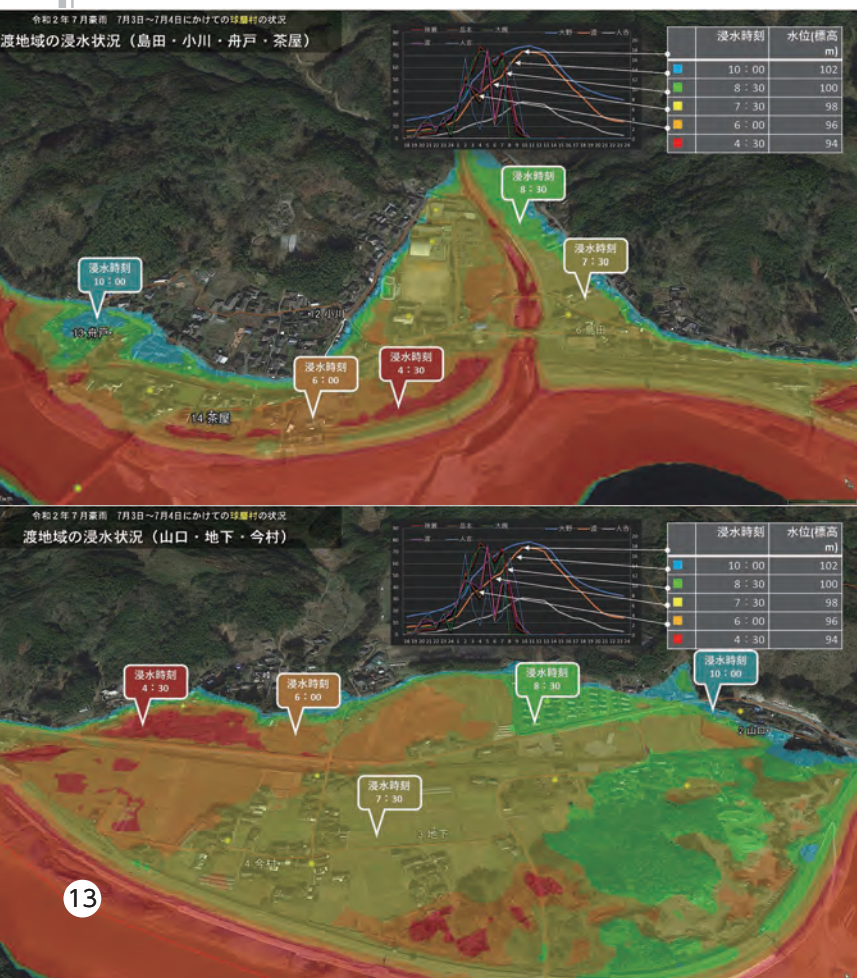
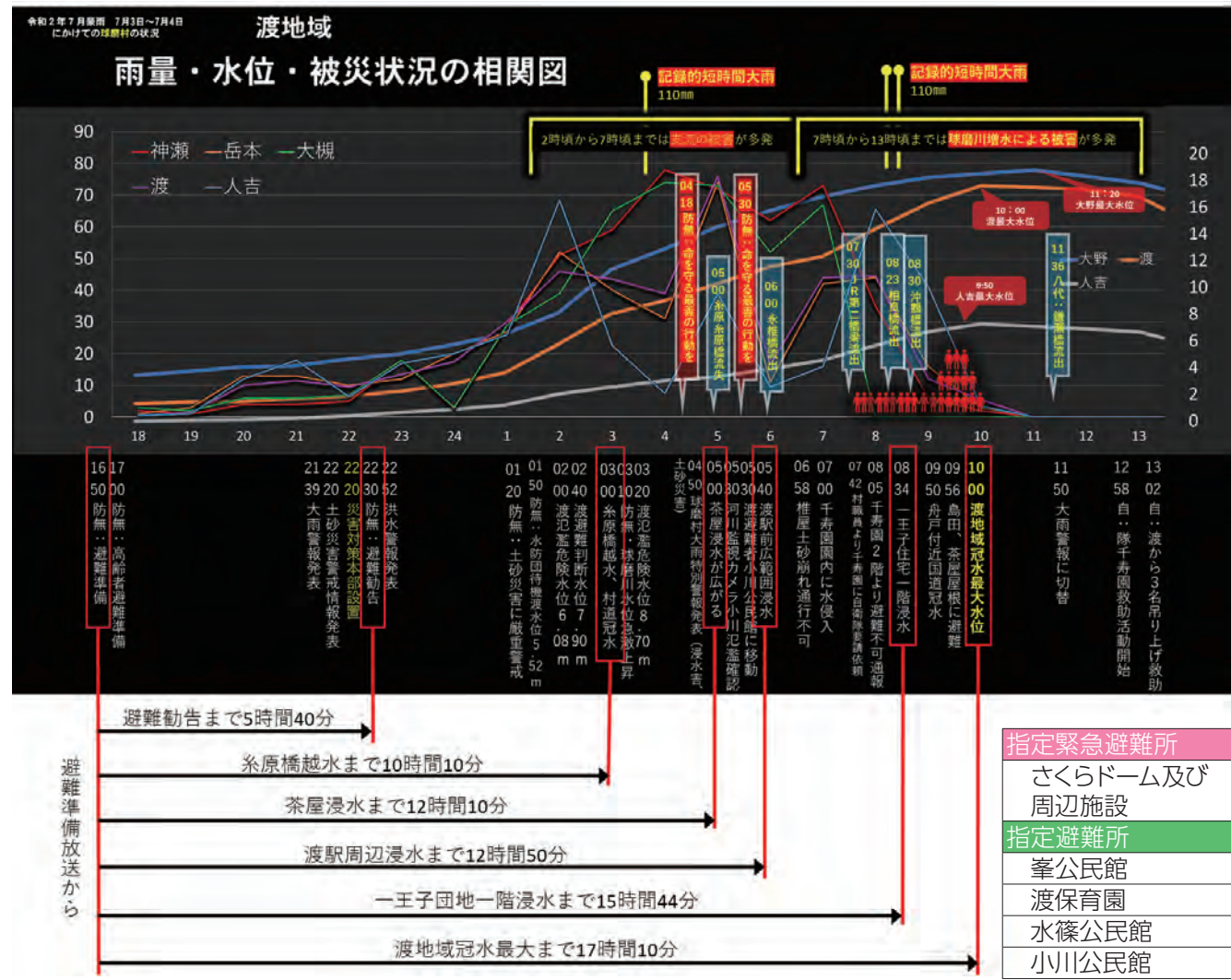
令和3年3月12日

球磨村長 松谷 浩一



梅雨に備える

あの日と同じ豪雨がきたら
あの日と同じ土石流がきたら
あの日と同じ増水が起きたら
災害復旧中の今、
昨年と同程度の災害が起きた時、
命を守る為の行動について
梅雨を前に皆さんと考えたい



特集について

私達は、令和2年7月豪雨という大水害を経験しました。多くの人命と財産を失い、今もなお、心に深い悲しみを抱えて生活しています。

現在、家屋被害に遭われた人の多くは仮設住宅などで生活していますが、もとの場所で生活を再開している人もいます。安全な場所で生活している人、今もなお、不安を抱えながら生活している人など様々です。災害により地域の環境が激変した今、改めて防災について一人一人が意識を高め、大切な命と財産を守る為の行動とは何か、考えておく必要があります。

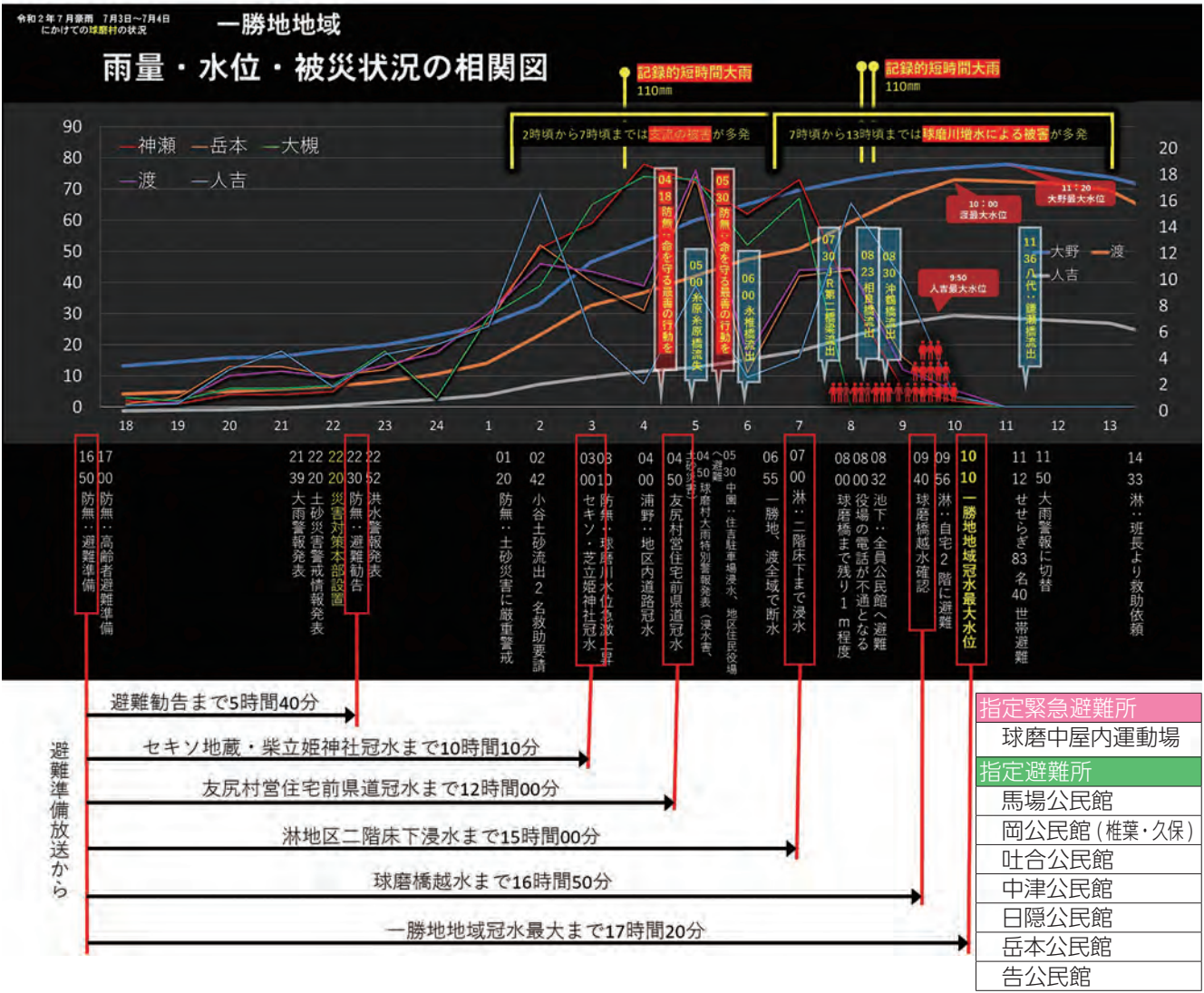
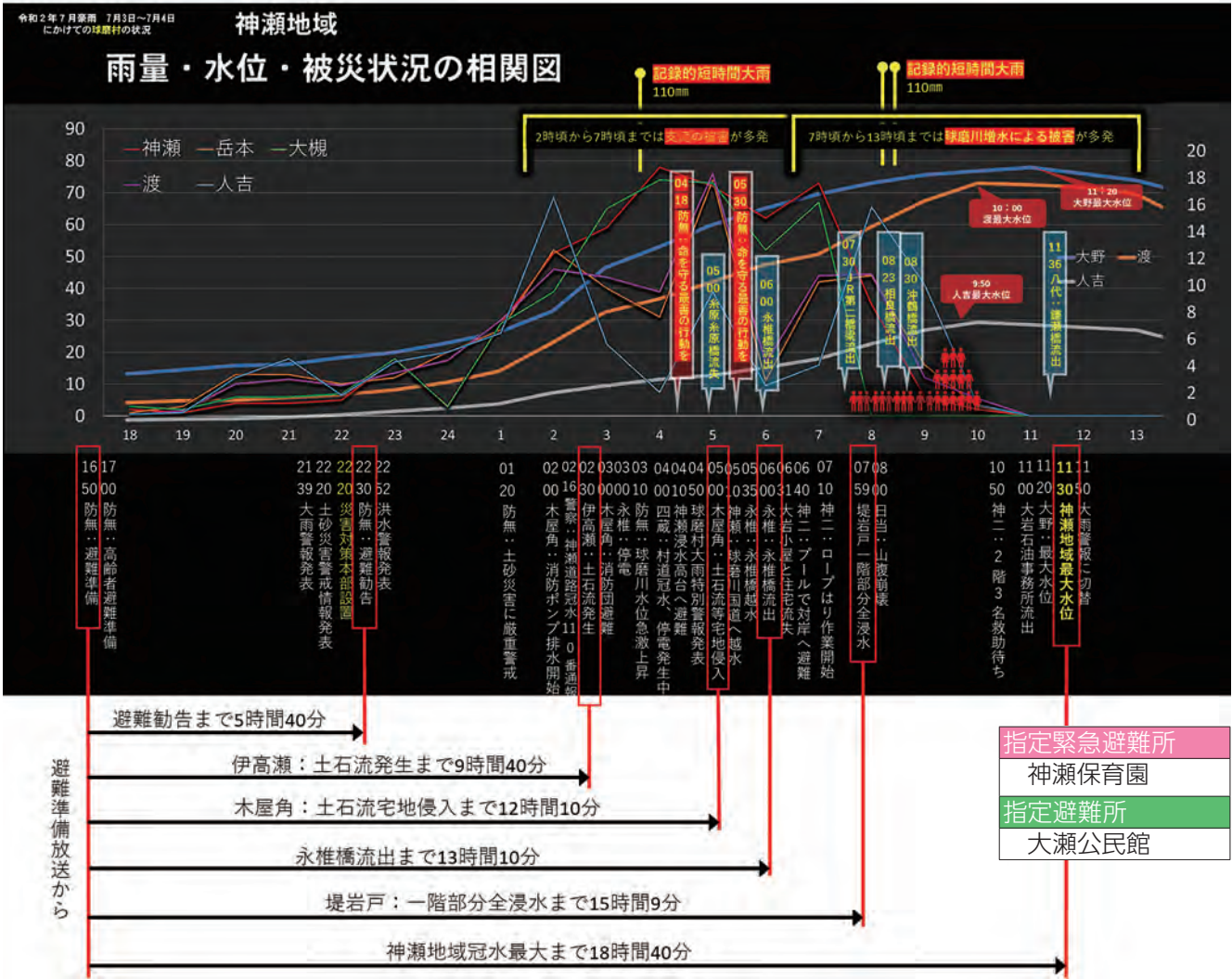
この特集では、昨年と同程度の豪雨が降った場合に、どのような行動や備えが必要か検証資料を基に各地域ごとにまとめましたので、参考にしてください。

渡地域の振り返りと考えられる行動

（振り返り）
明け方には、低い土地から浸水が広がり、午前7時以降増水の速さが増しました。雨が強くなった午前1時から9時間後、渡駅周辺の浸水から5時間後の午前10時頃に、渡地域は最大の水位を記録し、多くの被害を受けました。

午前0時以降、急激に強まった雨により、小川川沿いの山腹崩壊や道路決壊、橋梁流失などの被害が起こり、孤立解消に9日間、目までの道路通行可能まで20日以上を要しました。

（考えられる行動）
同様の災害が起きた場合も、電気や水道の不能による生活困難や備蓄食料の不足が懸念されます。早期の避難や備品の確保などを予めご家庭や地域で対応を共有するなどの対策を図ってください。



今回の防災マップ改定により、神瀬地域の避難所は、神瀬保育園と大瀬公民館となっていますが、早期の避難を心掛け、最大の安全を確保してください。家族間、地域間で対応策の共有を図り、長期避難の場合に備えた備品の確保もお願いします。

(考えられる行動)

今回の防災マップ改定により、神瀬地域の避難所は、神瀬保育園と大瀬公民館となっていますが、早期の避難を心掛け、最大の安全を確保してください。家族間、地域間で対応策の共有を図り、長期避難の場合に備えた備品の確保もお願いします。

(振り返り)

午前0時以降強さが増した雨は、あらゆる谷を洗掘し、土石を国道や村道に運び通行不能にしました。また、この水が国道を流れ、木屋角集落へ到達し、川内川に収束された土石流も合わせ、下流の集落を襲い大きな被害をもたらしました。

神瀬地域の振り返りと考えられる行動



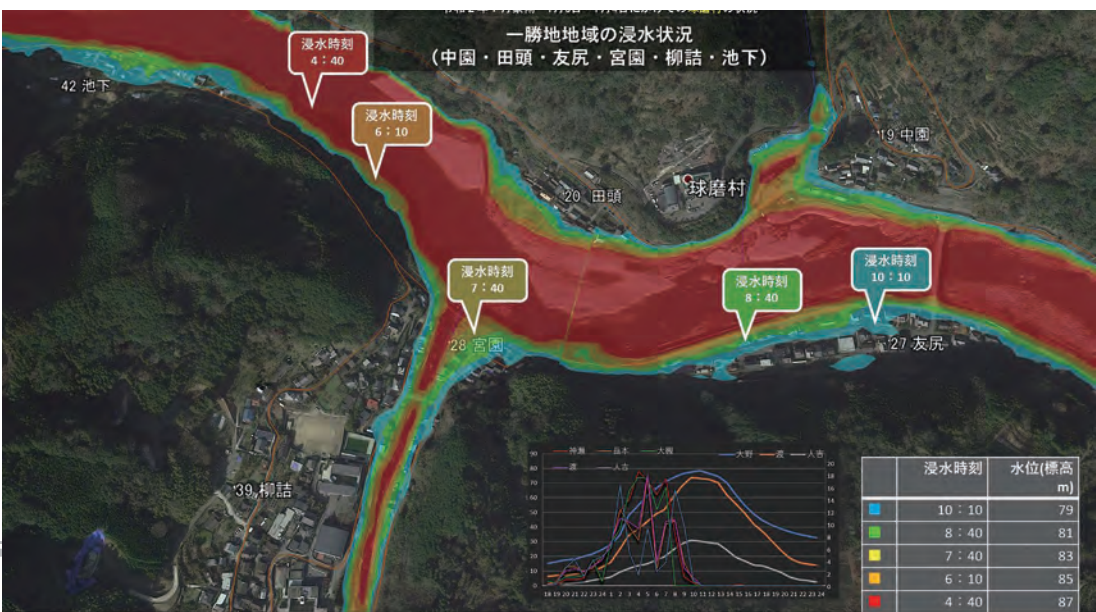
(振り返り)

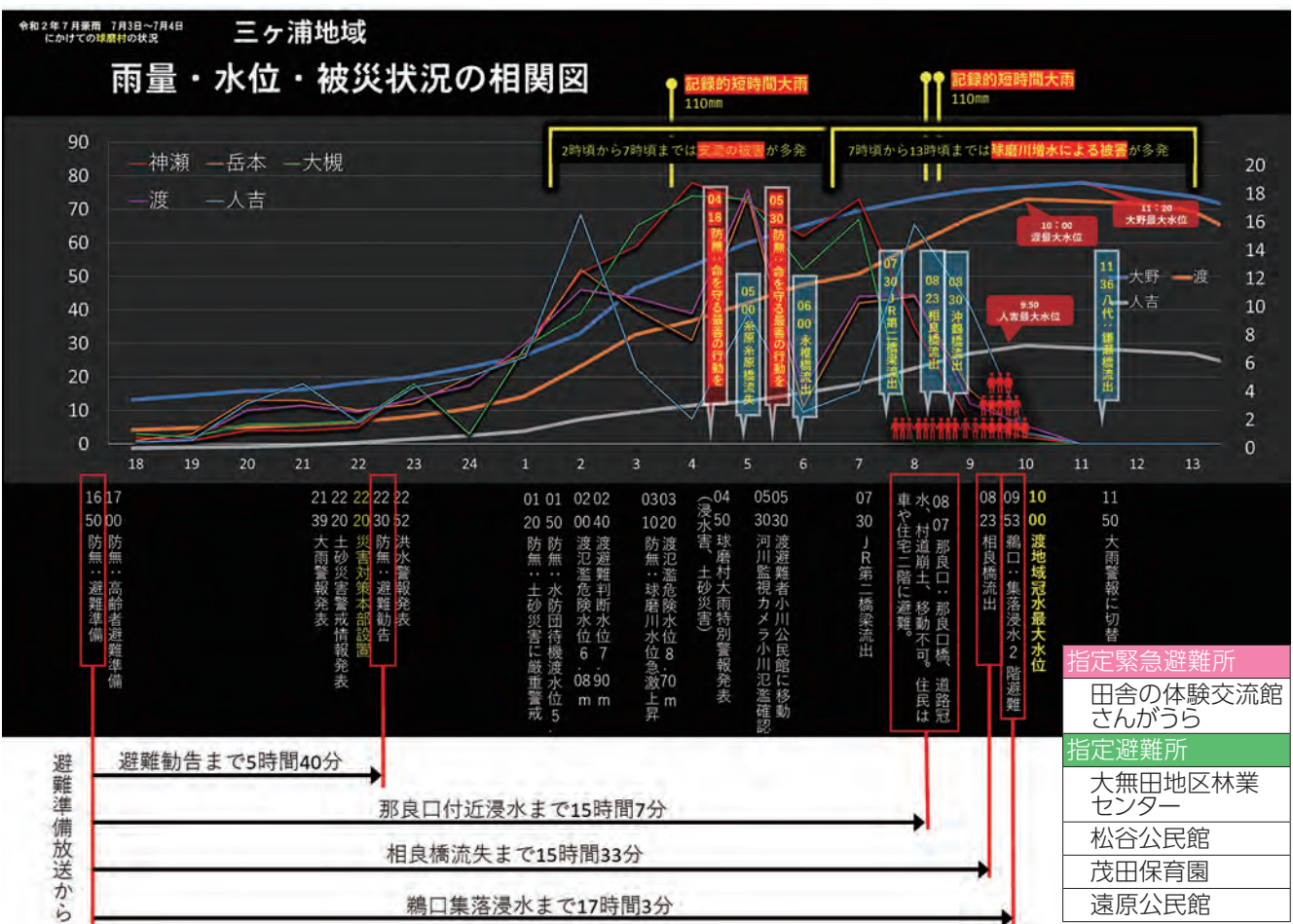
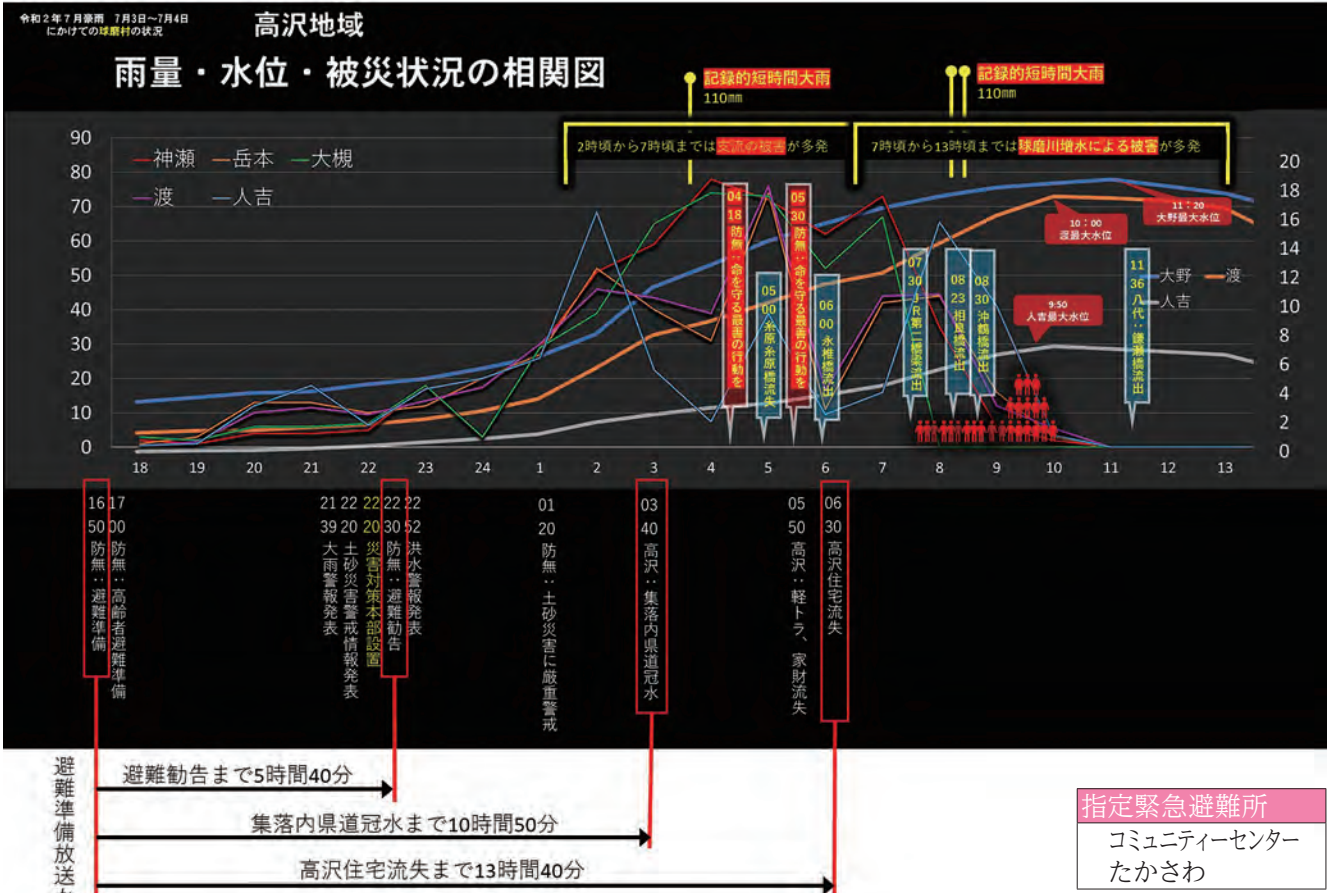
午前0時以降強さが増した雨は、あらゆる谷を洗掘し、土石を国道や県道、村道に運び通行不能にしました。その後、支流の氾濫が増し、県道高沢一勝地線の至る所で決壊が相次ぎました。

(考えられる行動)

現在、県道の高さはこれまでと同様のため、増水時に冠水する箇所は多数あります。冠水前に避難するなど早期の対応が考えられます。

また、長期にわたる孤立に備え、必要な備品を揃えるなどの対策が必要です。避難に際して携行する備品は、人それぞれに違います。たとえば、薬を服用している人は、避難のときに持参出来るように心がけておきましょう。





三ヶ浦地域の
振り返りと
考えられる行動

(振り返り)
球磨川沿いの家屋は、
流域域や一勝地地域と
同様の被害が発生して
いるほか、県道の冠水
と決壊により、三ヶ浦
地域全体が一次的に孤
立状態となりました。
相良橋や沖鶴橋の流失
により生活路線が途絶
えたことで、長距離の
迂回路を長期間にわた
り使用する事となりま
した。
(考えられる行動)
孤立や停電に備え、
水食料や薬、生活必需
品などの確保をお願い
します。
最寄りの避難所まで
のルートを確認し、
最も安全なルートと時
間を家族間や地域間で
共有してください。

高沢地域の
振り返りと
考えられる行動

(振り返り)
河川付近の県道や村
道は、夜中3時以降か
ら冠水しだし、隣接す
る家屋に大きな被害を
もたらしました。全て
の生活道路が被災した
ことで、ヘリコプター
による救助が行われ、
全救出までは7日間を
要しました。生活道路
である県道高沢一勝地
線の被害は大きく、今
もなお林道大瀬線から
の迂回を強いられてい
ます。
(考えられる行動)
避難所までの安全な
ルートを再確認し、長
期の避難に備えた備品
の確保をお願いしま
す。家族間や地域間で
避難対応の共有を図っ
てください。



あの日 あの時

時が経つと、過去の事を忘れがちです。ここでは、中渡 防災管理官のコラムを基に令和2年7月豪雨を振り返ります。

令和2年7月豪雨対応と 複合災害の実相について

球磨村防災管理官 中渡 徹

◆はじめに

令和2年7月豪雨において、球磨村は25名の尊い命を喪った。

7月4日の朝、降り続く雨と迫りくる濁流の中で、救助を求める住民の方々の声が今も耳から離れない。あの日、私達は自然の猛威に対して如何に無力なのかを思い知らされた。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げる。

◆球磨村の概要

本村は、熊本県の南部に位置し、88％を森林が占め、村全体が山岳地帯となっており、村の中央には日本三大急流の一つ球磨川が流れている。

令和2年6月30日現在の人口は3、

510人、世帯数は1、432世帯の小さな村であり、65歳以上の高齢者率は45.1％である。

また、土砂災害警戒区域内に居住している世帯は696世帯であり、全体の48.6％を占めている。平成29年3月に国土交通省九州地方整備局が通知した浸水想定区域図によれば、昭和32年に発生した諫早豪雨規模の雨が降った場合、球磨川流域のほとんどの集落が浸水することと想定されていた。

◆令和2年7月豪雨の特色

球磨・人吉地方では7月4日未明から朝にかけて8時間以上にわたり線状降水帯が（積乱雲が連続発生して線状に並ぶこと）形成され、球磨村には記録的短時間大雨情報が3回発表され

た。

球磨・人吉地方の各観測所では、6時間・12時間・24時間雨量において戦後最大の降水量を記録（図1）、球磨川の水量も降水量に比例するように増加し、各観測所では観測開始以来最高水位を記録した。（図2）

◆球磨村役場の初動対応

7月3日、11時28分、球磨村に大雨注意報が発表された。以下、時系列に沿って状況を記述してみる。昼過ぎ、熊本地方気象台の気象予報官から「4日の未明から明け方にかけて非常に激しい雨の恐れがある」との連絡があった。球磨村には、6月27日及び6月30日に警報クラスの雨が降っており地盤が緩んでいると推測される。このため、

をもって避難勧告を発令する」旨を指示した。

・23時25分、今後の対応等について認識を統一するため、消防団長及び主要な職員を参集し、第1回災害対策本部会議を開催した。（写真1）

・7月4日の未明頃から雨の勢いが増しており、気象台ホームページの雨雲レーダからも、線状降水帯の様相が見て取れるようになった。

・1時20分、住民に対して防災無線を使用し「土砂災害の危険性が急激に増加しており、土砂災害に嚴重警戒してほしい」旨を指示した。依然として雨の勢いは衰えることなく激しさを増す状態であり、球磨村渡（写真2）を含む球磨川上流域における水位情報について、防災・交通係長により専属に監視態勢を強化した。

・1時40分、球磨川渡の水位は水防団待機水位を突破した。

・1時50分、住民に対して防災無線等を使用し「球磨川渡の水位が水防団待機水位を突破したこと、今後、球磨川左岸の県道が冠水し始めるため、危険な場所には絶対近づかないでほしい」旨を指示した。

この内容は、議員研修誌「地方議会人」4月号に掲載されたものです。

警報級の雨が降れば一挙に土砂災害警戒情報が発表され土砂災害の危険性が高まることが予想されることから、15時30分に村長と協議し「17時をもって、大雨に対する警戒レベルを3に引き上げ警戒体制に移行するとともに、避難準備・高齢者等避難開始を発令する」ととし、避難所管理者等の関係職員に速やかにラインワークスで指示した。

この指示を受けて、避難所管理者等は指定緊急避難場所に配置する人員調整及びコロナ対応資材の準備等を開始した。16時50分、住民に対して防災無線等を使用し「17時をもって避難準備・高齢者等避難開始を発令する」旨を指示した。

早めに動いたのには理由があった。一年前、令和元年の梅雨末期に球磨村役場は貴重な経験をした。令和元年6

月30日からの大雨では、九州北部に特別警報が発表されるほどの大雨となった。雨が降り続く中、7月3日の昼過ぎになると熊本地方気象台が「雨雲が球磨地方に停滞する」との気象予報を発表した。

球磨村は、15時に球磨村の全世帯に対して避難勧告を発令し体制を整えたが、避難勧告を発令した頃から雨雲が南下しはじめ鹿児島県に甚大な被害をもたらすこととなった。

逆に、7月13日の大雨では、16時台の気象予報では球磨村に雷注意報が発

表されており14日の昼まで警報の可能性はなかったが、夕方から降りだした雨は次第に激しさを増し、18時47分に洪水警報が発表され、19時13分に土砂災害警戒情報が発表されるほどの集中豪雨となった。

この二つの経験から、現在の気象技術では線状降水帯の予想は極めて困難であること、梅雨の末期は累積雨量等の関係から土砂災害警戒情報が頻繁に発表される可能性が高いということを学んだ。

これら一年前の経験に基づき、令和2年7月3日17時の段階で第3レベルに引き上げ警戒体制に移行するとともに、避難準備・高齢者避難開始を発令することとなったわけである。

・21時39分、球磨村に大雨警報が発表された。

・22時20分、球磨村に土砂災害警戒情報が発表された。球磨村役場は地域防災計画に基づき、同時刻をもって大雨に関する警戒レベルを4に引き上げ災害対策本部体制に移行するとともに、避難勧告を発令することとした。

・22時30分、住民に対して防災無線等を使用し「22時20分、球磨村に土砂災害警戒情報が発表されたこと、同時刻

（写真2）氾濫流に飲み込まれた今村集落



・2時55分、住民に対して防災無線等を使用し「球磨川渡の水位が避難判断水位を越える勢いで急激に上昇していること、市房ダムも計画放流を始めていること、村内を走る国道も通行止めになっており嚴重に警戒してほしい」旨を指示した。

・3時10分、住民に対して防災無線等を使用し「上流域の全域で雨が降っていること、3時30分現在、球磨川渡の水位が氾濫危険水位を越える勢いで上昇していること、高台に逃げる準備及び2階に逃げる垂直避難等の準備を始



（写真1）災害対策本部の様子

めてほしい」旨を指示した。

・3時20分頃、球磨村役場災害対策本部は、今後の対応等について協議し「球磨川渡の水位は、1時50分頃から1時間30分で3¹8¹3¹上昇している。このまま上昇すれば3時間で6¹3¹6¹上昇することとなり、5時00分前には、球磨川の堤防が何時・決壊してもおかしくない計画水位（11¹3¹3¹）を突破してしまう恐れがある。球磨村は、現在、極めて危険な状態であることから避難指示（緊急）を発令することとした。

・3時30分、住民に対して防災無線等を使用し「3時30分現在、球磨川渡の水位が氾濫危険水位を越えたこと、今後予想される雨を総合的に判断し避難指示（緊急）を発令すること、あらゆる手段を尽くして身の安全を確保してほしい」旨を指示した。

・4時18分、住民に対して防災無線等を使用し「球磨村の全域に避難指示（緊急）を発令していること、日の出が5時16分であり、あと1時間で夜が明けること、あらゆる手段を尽くして身を守る最善の行動をとってほしい」旨を指示した。

・5時00分頃、緊急サイレンを使用し、住民に身の危険が迫っていること

を知らせた。

・5時20分、渡地区において球磨川の水が堤防を超水する事を見越し、自衛隊への災害派遣要請について、熊本県知事公室危機管理防災課との調整を開始した。

・5時30分頃、村長が自ら防災無線を使用し住民に避難を呼びかけた。5時36分、陸上自衛隊は球磨村からの災害派遣要請を受理した。「第8師団は、人命救助のため球磨村運動公園にヘリ及びボートを携行した1個中隊を派遣する。」6時04分、第24普通科連隊の連絡幹部が、えびの駐屯地から球磨村に向かい移動を開始した。

・7時26分、第24普通科連隊の初動対応部隊が、えびの駐屯地から球磨村に向かい移動を開始した。

・8時00分頃、熊本県知事公室危機管理防災課に対して「主要な災害現場は、球磨村の渡、一勝地及び神瀬の3カ所力であり、中隊規模の部隊を3カ所に増強するよう要請するとともに、併せて水・食料の補給を要請」した。

・8時30分頃、住民に対して防災無線を使用して市房ダムが緊急放流を行う可能性のあることを周知した。

・9時00分頃、住民に対して防災無線

を使用して市房ダムが緊急放流を見合わせたことを周知した。

・12時30分、航空自衛隊の救難ヘリが、神瀬地区で救助活動を開始した。航空自衛隊の救難ヘリの誘導は、航空自衛隊芦屋基地の連絡幹部と小職が直接携帯電話により実施した。

・12時58分、第24普通科連隊の初動対応部隊が、千寿園で救助活動を開始した。

・16時50分、消防ヘリが神瀬で2名を救助した。18時18分、消防ヘリが神瀬で3名を救助した。20時05分、陸自ヘリが糸原で1人を救助した。22時07分、第24普通科連隊と消防が千寿園における要救助者の救助を完了した。

◆コロナ禍の複合災害対応

令和2年7月豪雨では、救助活動の進展に伴い避難者も増加した。最大522名（7月7日）の避難者を、村内外最大13カ所の施設に分散して収容するとともに、熊本県及び保健所等の支援を受けて各避難所の新型コロナウイルスを始めとする感染症対策に万全を期した。

受付における感染症のスクリーニン

活動が始まったが、球磨村に派遣された陸上自衛隊等は道路の寸断等のため、現場に近づくことすら出来なかった。

球磨村では、天候が回復した12時30分頃からようやく航空自衛隊の救難ヘリによる救助活動が始まった。あらためて、球磨村は災害に対して極めて脆弱な村であったことを思い知らされた。

自主防災は地域

コミュニティの延長

今回の災害では、避難に際して住民相互に声を掛け合い、助け合いながら避難した実例が山ほどあった。避難するのに移動手段がないので、球磨村のコミュニティバスを運行してほしいという意見を聞く。切実な問題だが残念ながら球磨村役場にはその様な余裕はなく、自分の命を守るためには、自らの手段で早めに安全な場所へ避難するしか方法はないのである。

田舎に行けば行くほど行政に対する依存度が大きくなる傾向にあるが、こと防災について、自分の命を行政に依存してはならない。

球磨橋越水の様子



グ、日々の避難生活でのスクリーニング、感染が疑われる人との隔離スペースの確保、換気、環境衛生、ソーシャルディスタンス、手指衛生及びマスクの着用など、担当する職員間で対策を共有するとともに、週に1回程度専門家の視点でチェックを行い、それをまた担当職員にフィードバックしていく仕組みを確立しつつ対策を充実させた。

県外からの支援職員及び取材人の中から陽性者が出たことで、避難者のうち希望者約400名のPCR検査を行ったが幸いすべて陰性であった。県

地域コミュニティが充実している集落は、自主防災組織も出来上がっており、向う三軒両隣の精神こそが自主防災の原点なのである。

職員の献身的な災害対策活動

平成29年度、球磨村役場は災害対策本部の編成を大幅に見直した。大災害が起こった場合に必要な機能を分析し、逆行的に編成したものであり、防災訓練における検証、職員緊急参集訓練及び災害対応において実効性を確認する等、毎年見直しを実施しており職員等は本編成を熟知していた。

職員などは、発災直後の混乱と錯誤のなかで、災害対策本部の編成に基づき各部長を中心として、自衛隊等関係機関との調整、応急復旧、避難所運営、物資の集積・配分、災害ゴミ対応、ボランティア調整等の任務を整齐と遂行した。自らも被災し家族及び自宅等を失いながらも、コロナ禍という複合災害を乗り越え、与えられた使命を最後まで全うした球磨村役場の職員などに対して、心から敬意を表したい。



(写真3) 氾濫流に襲われた茶屋集落

その他、各集落の孤立に伴い、医療従事者と協力して、人口透析等の医療依存度の高い住民の救助を優先して実施し医療機関へ繋いだ。

球磨村は、現在、収束のメドが立たないコロナ禍において、予想される複合災害に備えるため、引続き、熊

の感染症リスクレベルがあがった事により、県外職員の派遣、取材制限、避難所における炊き出し及び面会制限等、一部、避難者に我慢を強いることとなったが、避難者から一人の患者も出さなかったことは最大の成果である。

◆今思うこと

住民避難と公助による救助の実態

本村は、従来から災害常襲地帯であったため、嵩上げ、堤防の補強及び排水ポンプ等のハード事業により住民の安全を確保してきたが、このことも正常性のバイアスを助長させる要因となり住民の逃げ遅れにつながった。球磨川沿いのある集落では、球磨川が増水してきたために山沿いに避難しようとしたが山沿いの通路は土石流が押し寄せ避難できる状態ではなかった。避難路を閉ざされ逃げ場を失い自宅の2階へ垂直避難するしか避難の方法がなかったのである。

公助による救助活動において、近隣の市町村のうち比較的交通の便が良い地域では、発災直後、明け方から救助

令和2年7月豪雨

球磨村復興計画を策定しました

令和2年7月4日に発生した豪雨災害により、球磨川とその支流が広域で氾濫が発生し、多くの家屋が浸水や山腹崩壊に伴う土石流被害を受け、多くの村民の尊い命と財産を奪う、これまでに経験したことのない未曾有の被害をもたらしました。

被災した村民は、避難所から仮設住宅へと移り、仮の暮らしを始めています。公共土木施設や農地等の一部については、災害復旧事業が始まりましたが、村の景観は被災した当時のままです。生活の基盤である住まいやなりわいの再建に向けて、多くの村民が悩みや不安を抱えています。

そのため、本村では令和2年7月豪雨からの復興に向け、球磨村復興計画を策定することとしました。

熊本県の「令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン」や国・熊本県の「球磨川水系 緊急治水対策プロジェクト」と連携しながら、復旧・復興を着実に進めていくための施策の実施方針や、地域別の復興まちづくりの方向性を示すものです。

今後は、それぞれの地域において具体的に復興に向けた検討を進めてまいります。今後とも住民の皆さんのご協力をお願いします。



問い合わせ 復興推進課 企画調整係 ☎(32)1114

令和2年7月豪雨

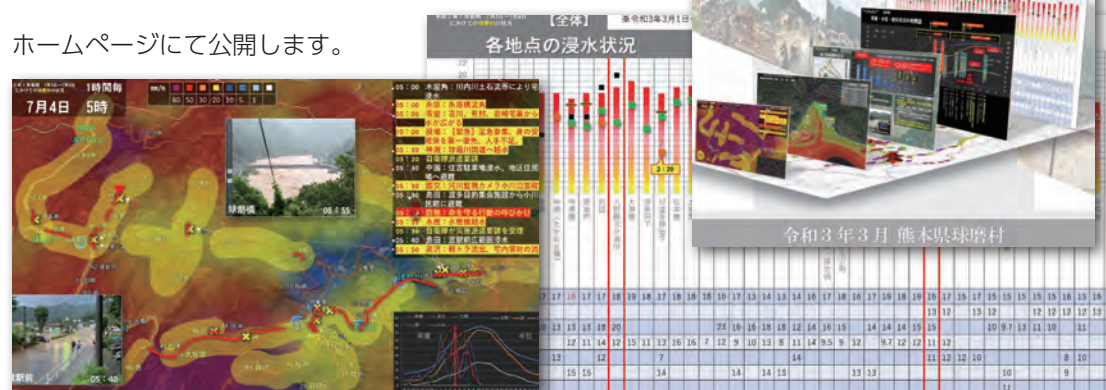
検証報告を取りまとめ中です

私達は、この未曾有の大災害を決して忘れることはありません。今、私達に出来ることは「あの日、何が起きたのか」を検証し、未来へ残すことです。

検証に当たっては、豪雨の概要を明らかにするとともに、情報提供・住民避難、初動対応、被災者の生活支援及び組織体制の強化等の項目毎に当時を振り返りながら、災害対応の概要、円滑に出来た点、課題となった点及び課題に対する今後の改善策などについて、より具体的に検証作業を進めています。本検証結果を具現・徹底することが、災害に強い村を創造することに繋がると考えます。

本資料が、球磨村の将来や他の自治体などで有効に活用されることを期待します。

準備が出来次第、ホームページにて公開します。



問い合わせ 復興推進課 企画調整係 ☎(32)1114

令和2年7月豪雨

球磨村総合防災マップを改定しました

災害常襲地帯である球磨村では、これまで、ハード面では嵩上げ工事、堤防工事、導流堤の整備、内水氾濫対策の実施等の事業を、ソフト面では、村民防災ブロック会議、球磨川水害タイムライン、自主防災活動支援等の事業を進めており、ハード・ソフトの両輪をもって、村民の安心・安全を守る施策を進めております。

今回、令和2年度事業計画に基づき、最新の資料を使用して、5年ぶりに総合防災マップを見直しました。主な見直し箇所は、以下の4点です。

- ①指定緊急避難場所の見直し
- ②指定避難所の見直し
- ③最大想定浸水区域を防災マップに反映
- ④役場のウェブサイトでも閲覧できるように整備しています。

本総合防災マップを通じて、村民の安全・安心を確保しながら、引き続き、防災に強い村を目指し、更なる防災力の向上を図りますので、村民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ 総務課 防災係 ☎(32)1111

令和2年7月豪雨

「全村民が避難について考える日」 5月16日

村では出水期前に「全村民が避難について考える日」を設けたいと考えています。

先日配布した防災マップを参考にしながら、避難に伴う携行品、避難する場所、避難の方法等と防災マップに示す避難所に限らずご自身の安全な場所は何処なのか、検討してみてください。特に、避難場所については、必ず指定緊急避難場所に避難しなければならないということではなく、親類宅、友人宅、集落の安全な場所なども避難先として検討してみてください。危険をおかしてまで指定緊急避難場所に避難する必要はありません。

さて村では、梅雨入りを前にして避難行動を確認する等、「避難について考える」ことを目的とし、5月16日(日)午前9時から、村内全域を対象とした避難訓練を計画しています。個人での参加、自主防災組織と自治会の計画に基づく参加、避難に伴う携行品を準備するのみに止めるなど、どのような形態でも参加可能です。

当日は、午前9時に防災無線で避難情報を発令しますので、実避難を希望される人は、この無線放送の合図で避難行動を開始して下さい。村が統制するのはこの無線放送のみです。

村は、球磨村総合防災マップに示す5カ所の指定緊急避難場所への避難状況を把握するために職員を配置します。訓練に関する質問等は、総務課防災担当をお願いします。



問い合わせ 総務課 防災係 ☎(32)1111



二つ目は礼を正し場を清め時を守る。これらのことは私たちが生

一つ目は『One for all, all for one』一人はみんなのために、みんなは一人のために。皆さん一人一人が自分の良さを発揮しながら、そしてできないことがあればお互いに助け合いながら球磨中学校のメンバーとして頑張っている。

二つ目は礼を正し場を清め時を守る。これらのことは私たちが生

一つ目は『One for all, all for one』一人はみんなのために、みんなは一人のために。皆さん一人一人が自分の良さを発揮しながら、そしてできないことがあればお互いに助け合いながら球磨中学校のメンバーとして頑張っている。

二つ目は礼を正し場を清め時を守る。これらのことは私たちが生

一つ目は『One for all, all for one』一人はみんなのために、みんなは一人のために。皆さん一人一人が自分の良さを発揮しながら、そしてできないことがあればお互いに助け合いながら球磨中学校のメンバーとして頑張っている。

1 渡小学校は6人が入学しました 2 村から黄色の帽子の贈呈が行われ、松谷村長が一人一人に被せました 3 「まもるモン」へお礼を 4 一勝地小学校は3人が入学しました。



期待に胸ふくらませる

小中学校入学式

■球磨中は26人が入学

中学校の入学式は4月8日、小学校は4月9日に村内の各体育館で行われましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、出席者全員がマスクを着用し、また出席者を限定し式典が行われました。本年度は在校生も参加し、昨年より賑やかな式典となりました。球磨中学校では26人が入学。真新しい制服にマスクをつけた新入生が少し緊張した面持ちで入場しました。竹内正信校長が「これからの学校生活にあたり三つのことを話します。」

生徒会長の日當菜耶さんは「球磨中学校は、伝統の座礼があり相手を敬う意味があっても誇りに思っています。また一人一人は違っても、集まることで一つになり大きな力となるオーケストラのような球磨中にするため、個々がレベルアップできるように共に頑張ります」と歓迎の言葉を言いました。

活していくうえで当たり前のことです。当たり前のことがきちんとできる球磨中学生になってほしい。

三つ目は、笑顔があふれ活気のある球磨中学校を目指した学校生活を送ってほしい。そのためには、お互いの思いや考えを理解したり、伝えあったりすること、あるいは自ら気づき考え行動することなどが必要となってきます。職員全員で皆さんをしっかり応援していきますので共に頑張りましょう」とあいさつ。

■小学校は合計9人が入学

渡小学校は6人が入学。渡小学校犬童裕美校長は「小学校はとても楽しいところです。立派な一年生になるために五つの約束をします。一つ目は命を大切にすること。二つ目はあいさつをする。三つ目は友達と仲良くする。四つ目は勉強を頑張る、五つ目は読書をする」と呼びかけました。また、「復興のシンボルとなる学校再建を目指しましょう」と話されました。

一勝地小学校は3人が入学。梅本和高校長は「一年生になった皆さんに約束してもらいたいことの二つをお話します。一つ目は返事やあいさつをすることです。先生や友達、家族、地域の方にも進んであいさつをしてください。二つ目は他の人に優しくすることです。困っている人がいたら自分から助けてください」と話しました。また、両小学校で、株式会社キューネットより全校生徒に防犯ブザーの寄贈がありました。新入生にはマスコットの「まもるモン」が一人一人に防犯ブザーを手渡ししていました。

一勝地小学校卒業式

6年間の思い出を胸に新たな道へ

村内小学校卒業式

村内小学校の卒業証書授与式が3月23日、一勝地小学校体育館で行われ、渡小13人、一勝地小13人が思い出が詰まった小学校から巣立ちました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業から始まり、令和2年7月豪雨により学校生活が大きく変わった年になりましたが、卒業生は最上級生として下級生のお世話やリーダーシップを発揮してくれました。

門出の詩では、卒業生と在校生がお互いに感謝の気持ちを伝えあい、会場は感動に包まれました。

渡小学校では被災したピアノが復活し、最後の校歌斉唱を自校のピアノの伴奏で歌うことができる喜びを噛みしめていました。



1 門出の詩のなかで下級生から感謝の言葉を受ける卒業生（一小）
2、4 卒業証書を堂々と受け取りました 3 卒業証書を受け取り自分の夢を話しました 5 渡小学校の被災したピアノが復活し卒業式に花を添えました 6 在校生、先生、家族、地域の皆さんに向け感謝の言葉を話す卒業生（渡小）



渡小学校卒業式



加藤登紀子さん球磨村でライブ

被災地へ歌声を届ける

歌手の加藤登紀子さんによる無料ライブが4月6日、球磨村総合運動公園内さくらドームで開催されました。

代表曲の「百万本のバラ」など計10曲を約190人の観客の前で披露しました。曲の間には、自らの人生や、東日本大震災、人吉球磨の被災地を訪れた際の話を交えて、時には楽しく時にはしみりと、トークでも会場を魅了していました。加藤さんは、今回の豪雨で被災した地域を回った感想を述べ、「美男美女が多い地域ですね」と観客を笑わせ「それは皆さんが今を精一杯生きているからです」と元気づけていました。



被災者に向けて歌声を届ける加藤さん

令和2年度水防功労者国土交通大臣表彰伝達式

球磨村消防団が受賞

令和2年度水防功労者国土交通大臣表彰伝達式が4月7日、村長室で行われました。この表彰は、水防管理者の所轄の下に水防に従事し、著しい功績のあった個人と団体を表彰する制度です。今回、令和2年7月豪雨に際し、球磨川流域において住民の避難誘導や救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に貢献したため球磨村消防団が受賞しました。松野三千夫団長は「消防団には村民の生命と財産を守る使命がある。豪雨災害の際も団員が人命救助に努めてくれた。表彰いただきありがとうございました」とお礼を述べました。



表彰を受ける松野団長

2021年全国高等学校グローバル探究オンライン発表会

広報特派員の山本世風さんが受賞

人吉高校3年の山本世風さん（糸原班）が、2021年全国高等学校グローバル探究オンライン発表会にて銀賞を受賞しました。この発表会は文部科学省が共催し、グローバルな視点をもって地域課題の解決に挑む提言や実践を日本語や英語で発表・共有する場を設け今後のグローバル探究の深化や意欲の向上を図ることを目的としています。山本さんは、英語部門にfacebookに投稿した記事の閲覧数などをまとめて、約10分の動画で発表。「英語の発音や、英訳するところが苦勞した。力を入れている学校も多い中での受賞は自信になった」と話しました。



受賞を報告してくれた山本さん

県立南陵高校生徒ボランティア活動

学習した知識と経験を生かしボランティア

南陵高等学校の生活経営科1年生と2年生、職員22人が3月20日、村を訪れ手作りのお菓子と被災家屋の清掃活動を行いました。この活動は学習した知識や経験を生かしてボランティア活動をしようと企画。当日は総合運動公園内の仮設住宅に、手作りの蒸しパンとパウンドケーキを1セットずつ配布しました。また被災家屋内の清掃活動では支援団体「For Earth」から清掃のやり方などを教わり丁寧にブラッシングしました。本村出身の谷口りずむさんは「みんなでボランティア活動ができてうれしかったし感謝しています」と話しました。



清掃作業を行う生徒

球磨村森林組合復興支援「木製ベンチ」贈呈式

球泉洞「幸盛亭」へ木のぬくもりを

球磨地区普及・林研グループ連絡協議会は、豪雨災害で被災した球泉洞を支援しようと、3月22日木製ベンチ6脚を製作し贈呈しました。木製ベンチの材料費は旭志林業研究グループからの義援金を活用。球磨村森林組合の薮初美参事は「球泉洞はボランティアの皆さんなどのおかげできれいになりました。軽食処で地域に元気を与えられたらと思います。元のにぎわいを取り戻すため頑張りたいです」とお礼しました。贈呈された木製ベンチは球泉洞内に5月オープン予定の軽食処「幸盛亭」周辺で使用される予定です。



作製した同協議会と村森林組合の皆さん

渡小学校ピアノ復興記念式典

おかえり。希望の音色が響く

豪雨で被災した渡小学校のピアノを復活させようと企画したボランティア活動団体「MOVE」（兵庫県尼崎市）が、福島県の調律師遠藤洋さんに依頼し実現したこのプロジェクト。見事復活したピアノの復興記念式典が3月28日、一勝地小学校体育館で開催され、児童と地域住民が帰ってきたピアノを出迎えました。式典では作曲家でピアニストの西村由紀恵さんの特別演奏と児童が校歌などを熱唱しました。演奏や歌を聴いた村民は「壇上で歌っている子どもたちを見て学習発表会など思い出しました。感動しました」と目頭を熱くしました。



復活したピアノ伴奏で校歌を熱唱

地区	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
田代	11:30 よんなっせ			
松舟	11:45 よんなっせ			
柳詰	12:00 よんなっせ			
宮園	12:15 よんなっせ			11:30 Gコープ
池下				11:50 Gコープ
大坂間			11:00 わいえふ	
告			11:30 わいえふ	
蔵谷				12:00 山村活性化協会
横井				12:30 山村活性化協会
高沢				13:00 山村活性化協会
沢見				13:30 山村活性化協会
日当 大岩			14:00 Gコープ	
四蔵 永椎			14:15 Gコープ	
松野			14:40 Gコープ	
上原			14:50 Gコープ	
神瀬多目的 集会施設周辺			15:00 Gコープ	
部			15:05 Gコープ	
松本			15:20 Gコープ	
友尻	12:30 よんなっせ			11:00 Gコープ
大瀬				12:10 Gコープ

事業者名（敬称略）（順不同）	表中での略称	取り扱い商品
田舎の体験交流館さんがうら 担当：小川☎(32)0443	さんがうら	弁当・惣菜、パン、日用品
（一社）くまむら山村活性化協会 担当：大無田☎(32)0170	山村活性化協会	野菜、卵、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類、日用品
グリーンコープ生協くまもと （八代市） 担当：橋本☎080-2780-8806	Gコープ	弁当・惣菜、肉・魚、野菜・果物、卵・乳製品、冷凍食品、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類
株式会社常笑 ^{じょうしょう} （湯前町） 担当：石神☎080-2693-2687	常笑	肉（注文制）・野菜・果物、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類、日用品
移動販売わいえふ（人吉市） 担当：吹春☎070-3526-9623	わいえふ	弁当・惣菜、肉・魚、野菜・果物、卵・乳製品、冷凍食品、パン、保存食料（缶詰・調味料等）、菓子類
移動販売よんなっせ 株式会社プリズム（八代市） 担当：湧田☎090-5735-0102	よんなっせ	弁当・惣菜、肉・魚、野菜、果物、卵、乳製品、冷凍食品、パン、保存食料（缶詰・調味料）、菓子類

問い合わせ 産業振興課 商工観光係 ☎(32)1115

村内移動販売 スケジュール

■時刻は到着の目安です。また予告なくスケジュールを変更する場合があります。
■前月より変更になった箇所は、赤字で表しています。

地区	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
運動公園 仮設団地	10:30 ～ 12:00 Gコープ	11:30 ～ 12:30 よんなっせ	16:30 ～ 18:00 常笑	9:00 ～ 11:00 山村活性化協会	11:00 ～ 12:00 よんなっせ
境目	13:30 Gコープ				
立野	14:00 Gコープ				
糸原	14:30 Gコープ				
水篠	15:00 Gコープ				
椎屋			14:00 常笑		
岡			15:00 常笑		
中園			15:40 常笑		
那良 那良口		11:00 さんがうら			
松谷		11:30 さんがうら			13:00 よんなっせ
毎床	13:00 よんなっせ	11:30 さんがうら			12:30 よんなっせ
俣口		12:10 さんがうら		13:00 わいえふ	
遠原	14:00 よんなっせ	12:50 さんがうら		11:30 わいえふ	
茂田	14:45 よんなっせ	13:15 さんがうら		14:00 わいえふ	
大久保			11:00 さんがうら		
大無田	13:00 わいえふ		11:20 さんがうら	13:00 わいえふ	13:40 よんなっせ
千津			12:10 さんがうら	12:00 わいえふ	
八久保			12:30 さんがうら		
鵜口	12:00 わいえふ		13:00 さんがうら		
日隠			12:30 よんなっせ		
中渡			13:00 よんなっせ		
岳本			13:30 よんなっせ		
黒白			14:30 よんなっせ		
野々原			11:30 よんなっせ		
中屋			12:00 よんなっせ		
吐合			12:00 よんなっせ		
中津			15:10 よんなっせ		
黄檗			15:40 よんなっせ		

県道一勝地神瀬線と人吉水俣線の災害復旧工事の通行規制

狂犬病予防接種は、飼い主の義務です！

- 県道一勝地神瀬線と県道人吉水俣線で通行規制を行っています。
通行される皆さんにはご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

路線名	規制内容	規制期日	規制時間
① 県道人吉水俣線 (那良口～鵜口)	時間通行止め	1月12日～6月30日(水)	8時30分～12時、 13時～17時
② 県道一勝地神瀬線 (大坂間～告)	片側交互通行	1月12日～6月30日(水)	終日
③ 県道一勝地神瀬線 (変更) (淋～大坂間)	時間通行止め	4月12日～6月30日(水)	8時30分～12時、 13時～17時 ※工事の進捗では7月以降も時間通行止めを行う可能性があります。



問い合わせ 双栄建設株式会社 ☎(22) 2308

問い合わせ 復興推進課 住まい環境係 ☎ (32)1140

後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

■後期高齢者医療制度の対象となる人

75 歳以上の人（75 歳の誕生日から自動的に加入）
65 ～ 75 歳までの人で一定の障害がある人（障害認定については申請が必要です）

■令和 2 ・ 3 年度の保険料率

保険料率は 2 年ごとに見直され、熊本県内で均一です。令和 2 ・ 3 年度の保険料率は次のとおりです。
【均等割額】 50,600 円 【所得割率】 9.95 %

■令和 3 年度は保険料の軽減内容が見直されます。

所得が低い人や被用者保険加入者に扶養されていた人の保険料は、継続して軽減されますが、一部軽減割合などが見直されます。

世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額などの合計額	軽減割合
43 万円 + 10 万円 × (給与・年金所得者の数 - 1) を超えない場合	7 割軽減
43 万円 + 28 万 5 千円 × 世帯の被保険者数 + 10 万円 × (給与・年金所得者の数 - 1) を超えない場合	5 割軽減
43 万円 + 52 万円 × 世帯の被保険者数 + 10 万円 × (給与・年金所得者の数 - 1) を超えない場合	2 割軽減

■【被扶養者の軽減】

後期高齢者医療制度の加入前日まで、被用者保険（市町村国保、国保組合は対象外）の被扶養者であった被保険者については、特例措置として加入した月から 2 年を経過する月まで均等割額が 5 割軽減となります。

■【納付書から口座振替への変更】

後期高齢者医療保険料を納付書により納めている方は、申し出により、保険料を口座振替での納付へ変更することができます。手続きの場所は、村内の郵便局・J A 人吉支所・肥後銀行の各金融機関に加え、熊本銀行・九州労働金庫・熊本県信用組合の各支店でも口座振替の手続きができます。

医療機関の適切な受診のお願い

現在、休日や夜間に受診される人が増え、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたしています。医療を必要とする人が安心して受けられるように、医療機関の受診や薬局でお薬をもらう際は、次のことに注意しましょう。

■注意事項

①診療時間内に受診しましょう！

体調がすぐれない場合は、軽い症状のときでも昼間の診療時間内に受診しましょう。休日や夜間に救急外来を受診することで、重症の患者さんへの対応が遅れたり、支払う医療費も高くなります。

②かかりつけの医師を持ちましょう！

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら早めに相談しましょう。

③重複する検査や投薬は体に悪影響を与えます！

同じ病気で複数の医療機関を受診すると、同じ検査や投薬で医療費を増やすだけでなく、かえって体に悪影響を与えてしまう心配があります。

④ジェネリック医薬品をお勧めします！

後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能・効果を持ち、費用も安くすみます。ジェネリック医薬品を希望する場合は「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示し、利用について相談しましょう。

⑤お薬手帳などを活用しましょう！

複数の薬を使用する場合は、飲み合わせによって副作用が強くなることもあります。お薬手帳の活用などにより、すでに処方している薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには注意しましょう。また、薬が余っている場合は、医師や薬剤師に相談しましょう。

問い合わせ 税務住民課 年金医療保険係 ☎ (32)1113

🤝 包括だより

地域包括支援センターとは、高齢者を支える相談窓口です。どこに相談していいかわからない場合も、気軽にご相談ください。

■業務内容

①相談対応

介護や福祉、医療等、さまざまな相談を受け、訪問したり、必要なサービスにつなげます。

②権利擁護

判断力が低くなった方に対して成年後見制度の活用をサポートしたり、高齢者虐待の予防や発生時の対応等を行います。

③介護予防ケアマネジメント

介護認定で軽度の認定を受けた方のケアプランを作成し、状態が悪化しないよう支援を行います。

④関係機関との連携

介護事業所や病院等との連携や、地域のケアマネージャーの支援を行います。

■「こころの悩み相談」を行います。

日 時 5 月 17 日（月） 13：30 ～ 16：00
場 所 役場・ご自宅等ご希望に応じます。
申込方法 前日までにお電話で下記担当へお申し込み下さい。（予約制）

■悩みごとの一例

- ・出産の不安
- ・こどもの発達の心配、子育ての悩み
- ・こどもの不登校 ・介護疲れ ・借金問題
- ・家庭（家族）の心配ごと
- ・ギャンブルやアルコール、買い物にのめりこんでやめられない
- ・職場、学校の対人関係の悩み
- ・憂鬱な気分が続く ・眠れない
- ・家庭内暴力（妻、夫、恋人など、子ども） など

こころとからだの回復とストレス

■まずは問題を整理

ストレスとひと口に言っても、災害そのものが大きなストレスであったことはもちろんですが、災害の影響で新たに出てきたストレスもあれば、元々あったストレスが強まって出てきているということも考えられます。まずは今、どんなことが問題になっているのかを整理してみましょう。

■健康な自分に近づく

全てのストレスの原因がはっきりと分かるとは限りませんし、復興の途中で解決に時間のかかるものもあります。でも、ストレスを溜め込んでいけば、こころやからだに影響が出てくる場合があります。そんな時はまず、少しずつでもストレスを解消し、健康ないつもの自分に近づけるようにしましょう。



問い合わせ 保健福祉課 地域包括支援係 ☎ (32)1112

みんなで始める球磨川流域ＣＯ２削減住宅補助金

熊本県では、球磨川流域地域（13市町村）における住宅の新築・リフォームに対し、対象建材費の1/3まで、最大30万円を助成し、エコ住宅を推進します。

■募集期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日

■助成対象者

球磨川流域地域で住宅の新築・リフォームをする人

■助成額 対象建材費の1/3、30万円上限

■対象工事 高性能建材（窓・ガラス、断熱材）を用いた住宅の新築・リフォーム

■申請先 （一財）熊本県建築住宅センター

☎ 096(385)0771

■担当課 熊本県環境生活部環境局環境立県推進課

☎ 096(333)2264

※詳細は、熊本県ホームページでご確認ください

熊本県は、「2050年CO²排出実質ゼロ」を宣言し、持続可能な未来の実現を目指しています。

「人権擁護委員の日」をご存じですか？

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。全国人権擁護委員連合会では、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として特設の人権相談所を開設するなど、一層の人権尊重思想の普及高揚に努めることとしています。

球磨村には球磨村長から推薦されて、法務大臣から委託をうけた次の人権擁護委員がいます。

よしだともこ 吉田智子さん（茶屋）	■特別人権相談所
まつえじつこ 松江実子さん（柳詰）	開設日 6月1日(火)
いんどうさちこ 犬童幸子さん（楮木）	時間 10時～15時
	場所 さくらドーム横 みんなの家

相談は無料で、秘密は守られます。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ 総務課 総務係 ☎ (32)1111
「みんなの人権110番 0570-003-110」
または「インターネット人権相談窓口」
https://www.jinken.go.jp/」

日本脳炎ワクチンの供給不足が発生しています

一部の製造販売する「日本脳炎ワクチン」が製造を一時停止したことによりワクチンの供給不足が発生しています。供給が安定するまで、まだ免疫がついていない第1期の1回目、2回目の人や、対象年齢の終了が迫っている人を優先的に接種している状況です。ワクチンの製造は再開していますが、出荷再開は令和3年12月の見込みです。接種の際は、必ず事前に医療機関へ予約をしておかけください。

本村では毎年4月に、日本脳炎予防接種第2期の対象者（小学4年生）に個別通知を行っていますが、上記の状況であることから令和3年度は個別通知を行わず、令和4年度に小学4年生（H12年度生まれ）、5年生（H11年度生まれ）になられる対象者へ予診票を送付します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■＜日本脳炎予防接種の対象者＞

第1期：生後6か月から7歳6か月未満
（標準的には3歳から）

第2期：9歳以上13歳未満の者

問い合わせ

保健福祉課 保健予防係 ☎ (32)1139

令和3年度調理師試験の実施

■試験期日 10月30日(土)

■試験会場 熊本市内を予定

■受験資格

中学校卒業以上の学歴を持ち、飲食店や給食施設等で2年以上調理業務に従事した経験のある方

■願書配布

5月10日(月)から県保健所、県健康づくり推進課等で配付

■願書受付 5月10日(月)～6月4日(金)

問い合わせ （公社）調理技術技能センター

東京都中央区日本橋堀留町2-8-5 JACCビル5階
☎ 03(3667)1815)

令和2年度 特定健診 受診率速報

■令和2年度は近年の最低値

特定健診目標受診率を60%に掲げ、保健指導や受診勧奨を行ってきました。皆様のおかげで、平成30年、令和元年と2年連続で、目標であった60%を超えることができたのですが、昨年度は近年の最低値になってしまいました。

■その原因は様々

新型コロナウイルスの影響で申し込みを行ったが、なかなか病院に行けなかったり、災害で集団健診の日程が変わったり、かかりつけ医に行けなかったりと、原因は様々かと思えます。**しかし、病気は予防しない限り日々進行していくものです。**環境の変化や精神的ストレスも健康被害の原因になります。

■令和3年度も個別健診は9月から

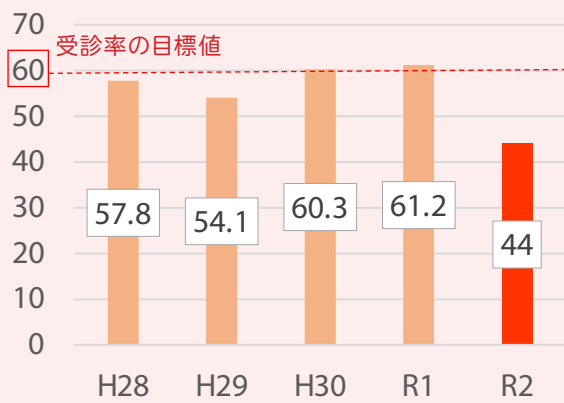
令和3年度も個別健診は9月から予定しています。前回受診できなかった人、治療中の人、国保の皆様が対象になりますので、お身体の状態を見るためにも、ぜひ健康診断の受診をお願いします。

今年度の申込書は6月上旬発送予定としています。

例年8月に実施していました住民健診が、3月に延期になっており、先日無事に終わることができました。会場の変更や指定時間のご案内など、住民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。本年度は、待ち時間の改善やご案内方法を工夫します。

問い合わせ 保健福祉課 保健予防係 ☎ (32)1139

特定健診受診率の推移（％）



令和3年度狩猟免許試験・更新

■免許試験の実施時期

令和3年6月から令和4年1月までに6回程度の狩猟免許試験の実施を予定しています。

■免許更新の実施時期

令和3年6月から9月までに免許更新のための講習等の実施を予定しています。令和3年度の免許更新の対象者は、「有効期間が平成33年9月14日まで」となっている狩猟免許を所持されている方になります。

☆具体的な日程等は、5月上旬を目途に熊本県ホームページ等で周知されます。詳しくは、熊本県自然保護課、又は、最寄りの広域本部地域振興局にお問合せください。

問い合わせ

熊本県自然保護課 野生鳥獣班 096(333)2275(直通)
熊本県南広域本部球磨地域振興局
森林保全課 ☎ (24)4190 (直通)

ボランティアの「チカラ」が必要な方は、お気軽に連絡を！

令和2年7月豪雨災害発生直後からさくらドームを拠点にボランティア活動を行ってきました災害ボランティアセンターは、令和3年4月から復興ボランティアセンターとして活動を継続しています。

災害ボランティアセンターとして対応していた被災家屋及び敷地内からの家財や土砂出し等のご依頼に加え、ボランティアのチカラが必要なお困りごとを広く受け付けます。

ご依頼やご相談は、引き続き社協内の運営事務局にて受け付けています。ボランティアのチカラを借りたい人は、お気軽に問い合わせください。

問い合わせ

球磨村復興ボランティアセンター

☎ 070(7665)4563

受付時間 午前9時～午後4時

※ボランティア活動拠点は「さくらドーム」から「かわせみ別館」に移転しました。



A place where the sun hits

陽だまり

「陽だまり」とは？

「陽だまり」では、子育て親子の交流の場、相談、子育てに関する情報提供、講習などを行っています。子育てに優しい球磨村で、みんなで楽しく笑顔で子育てをしていきましょう！



☀陽だまりサロン

サロンでは、子育て中の親子が集まり、楽しくおしゃべりをする中で、育児の悩みを相談したりお子さんの成長を共に見守ったりと、お互いに育児力を高め合っています。活動は寝相アートや手形足形アートなど成長の記録を残すものや、ソーイング、クッキングなどママさんのリフレッシュとなる内容もあり、親子で楽しめるようになっています。



☀新生児訪問

生後2か月頃、保健師さんと一緒に赤ちゃん、お母さんに会いに行きます。訪問させていただいたところには、絵本をプレゼントしています。



☀乳幼児健診

6か月健診訪問、1歳6か月、3歳6か月健診先に出向き、健診のお手伝いをしています。



☀りんごの木サークル（絵本サークル）

渡保育園にはたくさんの絵本があります。りんごの木サークルでは、絵本大好きな方々が集まり、月に1回定例会をしています。主な活動は子どもたちへの絵本の読み聞かせや絵本紹介です。

5月行事予定

3日(月) 陽だまりサロン
11日(火) 音体指導
12日(水) 陽だまりサロン
15日(土) 保育参観（渡）
19日(水) 陽だまりサロン
20日(木) 3歳6か月健診
22日(土) りんごの木サークル
25日(火) 誕生会（こ）
26日(水) 陽だまりサロン

※村内保育園行事予定の一部も掲載しています。新型コロナウイルス感染症対策などの都合により変更する場合があります。ご了承ください。
（渡）渡保育園
（こ）こがね保育園
（神）神瀬保育園（休止中）

球磨村地域子育て支援センター

☪ 陽だまり ☪

〒869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763

（渡保育園内）

☎ 33-0125 FAX33-0173

ホームページ <http://www.kmbb.jp/watari/>

災害復興住宅融資相談会

住宅金融支援機構では、自然災害により被害を受けた人を対象に被災住宅のための補修、建設と購入資金に関する「災害復興住宅融資」を取り扱っています。次のとおり相談会を開催しますのでお気軽にお越しください。

■期日と場所

5月10日(月) さくらドーム仮設団地みんなの家

5月24日(月) 大王原公園仮設団地みんなの家

■時 間

①午前10時～ ②午後1時～

■相談内容の例

○被災した住宅の補修・住宅の建設・購入に関する住宅ローンの相談

○親子リレー返済やリバースモーゲージ型の住宅ローンなど、高齢者の自宅再建に向けた相談

■備 考

予約は不要です。場合によってはお待ちいただくこともあります。新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止する場合があります。熱や風邪などの症状がある場合は、相談会へのご来場をお控えください。最新の相談会の日程は、コールセンターに問い合わせください。

問い合わせ

住宅金融支援機構コールセンター
☎ 0120 (086) 353

マイナンバーカード交付休日窓口業務について

休日にマイナンバーカードの交付業務を行います。また、申請に関する相談も受け付けます。

■休日交付日

5月30日(日)

■時 間

午前9時から午後4時まで

■場 所

球磨村役場2階

税務住民課住民係窓口

問い合わせ

税務住民課 住民係

☎ (32)1113

繁殖期の野鳥保護及び指導取締強化月間について

春は野鳥の繁殖期です。巣立ちしたヒナが地面に落ちているのを見つけた場合は、近くに姿が見えなくても親鳥が世話をしていますので拾わないようにしましょう。

熊本県では、**5月10日から1カ月間を指導取締強化月間**と定め、違法捕獲等の防止に取り組んでいます。野生鳥獣又は鳥類の卵は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律により、狩猟による捕獲、許可受けたもの以外は、原則としてその捕獲、殺傷又は採取が禁止されています。村民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

なお、野生鳥獣（メジロ、ホオジロなど）の愛がん飼養目的の捕獲は、鳥獣の乱獲を助長する恐れがあることから許可していません。

ただし、平成24年3月31日までに、許可を得て捕獲し飼養登録済みの個体は、更新手続きを行うことで、引き続き飼養することができます。

詳しくは、球磨村役場産業振興課、または熊本県県南広域本部球磨地域振興局森林保全課にお問い合わせください。

問い合わせ先 産業振興課 農林係

☎ (32)1115(直通)

熊本県県南広域本部球磨地域振興局森林保全課

☎ (24)4190(直通)

交通遺児育英会奨学金制度のご案内

■制度の概要

1. 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭のお子様を対象
2. 高校生以上の生徒・学生に貸与
3. 奨学金は無利息
4. 奨学金 月額2万円～10万円（大学などは一部給付あり）
5. 入学一時金 20万円～80万円（1年次1回限り・全額貸与）
6. 返還は最長20年
7. 入学前の予約申請制度あり（是非ご利用下さい）
8. 「海外語学研修」「奨学生の集い」など高校生向け制度あり（本会が費用負担）
9. 「学生療」「家賃補助」など大学生・専修生向け制度あり

問い合わせ先 公益財団法人 交通遺児育英会
☎ 03(3556)0773 0120(521)286(フリーダイヤル)
（受付時間 9:00～17:30 土(日)祝祭日、本会の休業日を除く）
<http://www.kotsuiji.com>

【俳句】
花狩り 糖を氣にして 食べまくり
令和なり いっだったかな 昭和の日
板 壽

【短歌】
ヒラヒラと 頭上に舞い散る 花ビラよ
すれ違ふ 車のナンバーに 目がいきて
青空に 映える桜の 見事さよ
それでも舞い散る 花ビラ愛いて
平井静代

新年度 年下の人 氣になりて
球磨川の 災害の土砂 除きつつ
早く戻れよ 昔の川に
板 壽

三十路にて 逝きし娘の歳 数えをり
同居する ひ孫の次女がピカピカの
ランドセル背に 姉妹で下り行く
鶯の 囀り聞きつ 草むしる
雑草の種類も 季節に合せ
鳥飼可津子



木蓮は 茶色のコート ぬぎすてて
感謝です わらび竹の子 落の臺
何事も なかった様な おだやかな
暮らしがつづく ムービングハウス
高橋カヅ子

【川柳】
ジャンケンボーイ 何故に出さぬか パアとチョキ
捨て猫が 拾っておくれと 佇んで
入園式 終わりで元気な 声響き
平井静代

【肥後狂句】
そうかしら 美人薄命なんて嘘
要らん世話 老後の二千万位ア
うまいねえ 使い分けらす二枚舌
丁度良か 焼酎六にお湯が四
青春時代 親泣かせたつ悔まるる
日當山岳

見ただろう 彼女は復帰優勝よ
期待どおり 泳いだあとの嬉し泣き
無茶ばかり コロナは減らず増えてゆく
旅行 血税使うトラベルよ
鳥飼竜胆

毎月10日までに復興推進課に提出ください。

相談・休日在宅当番医

こころの相談

問い合わせ ①人吉保健所保健予防課 ☎(22)3107
②保健福祉課地域包括支援係 ☎(32)1112

相談受	場所	日 程	相談時間
①医師	人吉保健所 多良木町役場横	13 日(休) 28 日(金)	午後 2 時～ 午後 3 時 (要予約)
②保健師	役場など	17 日(月)	午後 1 時 30 分～ 午後 4 時 (要予約)

年金相談会

問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965(35)6123

場 所	日 程
人吉市東西コミュニティセンター	10 日(月)・17 日(月)・24 日(月)・31 日(月)
錦町社会福祉協議会	12 日(火)・26 日(水)
多良木町役場 (町民相談室)	19 日(水)

予約受付時間 午前 9 時～午後 5 時 (3 日前までに要予約)

乳幼児健診

問い合わせ 保健福祉課保健予防係 ☎(32)1139

●3歳6カ月児健診

健 診	対象者	日 程
3 歳 6 カ月児	平成 29 年 8 月 1 日～11 月 30 日 生まれ	20 日(休)

場所 さくらドーム仮設団地内 みんなの家

受付時間 午後 1 時 00 分～午後 1 時 30 分

内容 小児科健診、歯科健診、身体計測、尿検査、子育て・栄養相談

休日在宅当番医

※都合により変更になる場合がありますので、受診する人は事前に医療機関にご確認ください。

2日(日)	堤病院附属九日町診療所 みなみ眼科 堤病院附属九日町診療所小児科	☎(22)2251 ☎(22)6820 ☎(22)2251
3日(月)	ひとよし内科 豊永耳鼻咽喉科医 やまむら小児科・内科	☎(22)2031 ☎(22)6211 ☎(45)0005
4日(火)	浜田醫院 人吉皮膚科医院 増田クリニック小児科	☎(22)3415 ☎(22)6211 ☎(22)3570
5日(水)	外山胃腸病院 ふかみ耳鼻咽喉科医 たかはし小児科内科医院	☎(22)3211 ☎(24)1126 ☎(24)2222
9日(日)	みのだ内科・循環器科 三浦整形外科医院 公立多良木病院小児科	☎(28)3111 ☎(22)3401 ☎(42)2560
16日(日)	外山内科 吉村皮ふ科医院 やまむら小児科・内科	☎(22)2003 ☎(22)7555 ☎(45)0005
23日(日)	人吉リハビリテーション病院 みのる診療所 人吉医療センター小児科	☎(24)6111 ☎(24)7258 ☎(22)2191
30日(日)	あいだ診療所 愛甲産婦人科 増田クリニック小児科	☎(25)1651 ☎(22)4020 ☎(22)3570

戸籍 の窓

3月届け出分（敬称略）

▼お誕生おめでとう

氏名	地区	保護者
西 瑠愛	毎床	優範

▼ご結婚おめでとう

氏名	地区
藤崎 健一	中津
山口 由佳	中津

▼お悔やみ申し上げます

氏名	地区	年齢
南 國男	神瀬一区	95 歳
友尻 チヅル	友尻	91 歳

人口・世帯の動き (4月1日現在)		
人 口		前月比
世帯数(戸)	1,363	1
人 口(人)	3,339	-9
男 性(人)	1,596	-6
女 性(人)	1,743	-3
高齢化率(%)		45.6

災害後のこころの ケア相談

熊本県精神保健福祉センター

こころの健康相談電話

☎ 096(386)1166

受付時間 9時～16時

(月～金 祝日・年末年始除く)



広報くまむら

4

2021.4 No.340

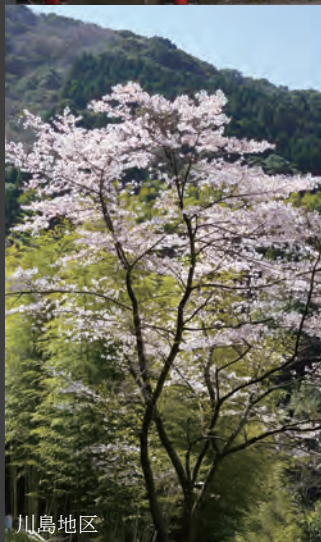
発行・編集／球磨村役場復興推進課 印刷／(有)田田印刷
〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡内 1730 番地
TEL 0966(32)1114 FAX 0966(32)1230 ホームページ http://www.kumamura.com



高沢地区



毎木地区



川島地区



芋川

令和三年 球磨村の桜



国道 219 号



くまむらを未来へ伝えるプロジェクト

アーカイブくまむら

チャンネル登録よろしく
お願いします。

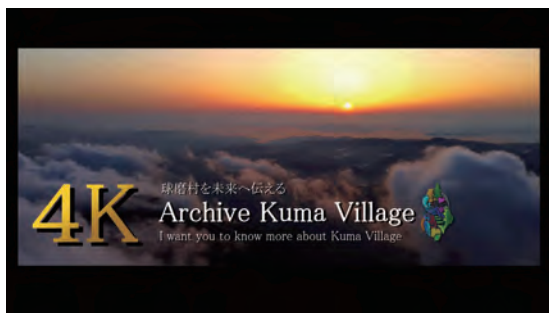
YouTube

により、

球磨村の動画を配信中

アーカイブくまむら

検索



令和 2 年 7 月豪雨災からの球磨村の歩みを記録し、未来へ伝えます。また、全国や世界へ配信し、球磨村の発展に寄与することを目的としています。

